

木更津駐屯地創立48周年記念行事

平成29年2月25日（土）1000から、木更津駐屯地創立48周年記念行事（第44回木更津航空祭）が行われました。千葉県隊友会からは、河野会長、青木木更津支部長、柏谷理事役、本間監事役が参加しました。富田前会長も第17代駐屯地司令として参加していました。

式典はオープニングセレモニーで、多くの観客が参加航空機の一斉離陸を見守るなか、1機のUH-60Jが式場に着陸。そこから主催者の木更津駐屯地司令服部陸将補、木更津航空祭実行委員長松田氏、来賓の濱田靖一衆議院議員、佐藤正久参議院議員、高橋千葉県議会議員の5名が登場するという、これまでにない趣向で始まりました。

服部駐屯地司令の挨拶、濱田靖一衆議院議員、佐藤正久参議院議員の祝辞のあと、木更津駐屯地所在機による編隊飛行、対戦車ヘリAH-1Sと要人輸送機EC-225の紹介及びデモフライトがありました。その後ヘリコプターを活用した陸上戦闘訓練の紹介・展示があり、多くのカメラマンがシャッターをきっていました。

東部方面音楽隊の演奏、木更津・下志津合同の太鼓隊の演奏、ラップ隊の吹奏などがありました。陸上自衛隊の消灯ラップと米陸軍の消灯ラップの違い、陸上自衛隊のラップ君が代と海上自衛隊のラップ君が代の違いなどの紹介があり、多くの人々が感心したように聞き入っていました。

式典のあと、体育館で祝賀会があり、多くの来賓による鏡割りが行われ、隊友会からは青木木更津支部長が参加しました。地元住民、企業、自衛隊OB、現役自衛隊員ら多くの参加者が懇親を深める盛大な祝賀会となりました。



UH-60J から式場に降り立った服部団長・濱田来賓ら



CH-47 による編隊祝賀飛行



訓練展示



服部団長挨拶